

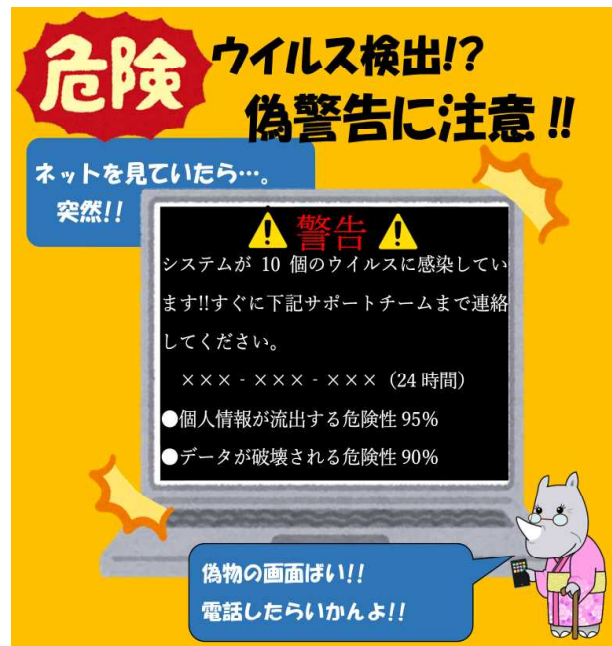


サポート詐欺被害が拡大しています!

最近、長崎県内で、パソコン画面上に偽の警告画面を表示させて金銭をだまし取るサポート詐欺の被害が相次いでいます。

どんな手口?

- ウェブサイトを閲覧しているユーザーのパソコン画面上に、「警告、システムがウイルス感染しています。すぐにサポートチームに電話してください。電話番号×××」などという偽の警告画面を表示させて不安をあおり、ユーザーに電話を掛けさせる。
- 電話を掛けてきたユーザーに対して、本来不要な遠隔操作や有料サポート契約などを求め、言葉巧みに金銭や電子マネーをだまし取る。



被害を予防するために

- 対応力の高いウイルス対策ソフトを導入し、こまめにアップデートする。
- 最新のOSを登載し、こまめにアップデートする。
- 不審なウェブサイトにアクセスしない。

偽の警告画面が表示された場合は?

- 表示された電話番号に電話することなく、警察と家族に相談する。
- ブラウザを終了する。(パソコンの再起動、タスクマネージャを使用する、「Alt」キーと「F4」キーを同時に押す など)
- 症状が改善されない場合は、保守業者やPCの取扱店に対応を依頼する。

サポート詐欺(偽警告)の概要や対処法は、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)のホームページにも掲載されていますし、YouTubeのIPAチャンネルに動画もアップされています。

サポート詐欺(偽警告)は、正しい知識を持てば決して怖いものではありません。冷静に対処しましょう。